

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成16年11月18日(2004.11.18)

【公表番号】特表2000-509021(P2000-509021A)

【公表日】平成12年7月18日(2000.7.18)

【出願番号】特願平9-535367

【国際特許分類第7版】

A 6 1 K 9/107

A 6 1 P 37/06

A 6 1 K 38/00

【F I】

A 6 1 K 9/107

A 6 1 K 31/00 6 3 7 D

A 6 1 K 37/02

【手続補正書】

【提出日】平成16年1月5日(2004.1.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成16年 1月 5日

特許庁長官 殿



1. 事件の表示

平成 9年 特許願 第535367号

2. 補正をする者

名 称 アールティーピー・ファーマ・コーポレーション

3. 代 理 人

住 所 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル206区
ユアサハラ法律特許事務所

電 話 3270-6641~6646

氏 名 (8970) 弁理士 社 本 一 夫



4. 補正対象書類名

請求の範囲

5. 補正対象項目名

請求の範囲

6. 補正の内容

別紙の通り



(別紙)

I 本願請求の範囲を以下のように補正する。

『 請 求 の 範 囲

1. 療法上有効な量のサイクロスボリンが溶解した主としてC₈～C₁₂脂肪酸鎖を含む合成中鎖トリグリセリド、リン脂質、水相及び場合によっては遊離脂肪酸またはその塩から構成される、本質的に水中油型エマルションよりなる薬剤組成物。
2. C₈～C₁₂脂肪酸鎖を含む合成中鎖トリグリセリド約10～約40%；サイクロスボリン約1～約10% w/w；天然および／または合成のリン脂質約1～約5% w/w；不飽和遊離脂肪酸またはその塩類約0.1～約10% w/w；ならびに場合によっては、グリセリン、塩類、緩衝剤、界面活性剤、酸化防止剤、浸透圧改質剤または防腐剤をも含有する水相、残部から構成される、本質的に水中油型エマルションよりなる薬剤組成物。
3. C₈～C₁₂脂肪酸鎖を含む合成中鎖トリグリセリド約10～約40%；サイクロスボリン約1～約10% w/w；天然または合成のリン脂質約1～約5% w/w；および場合によっては、グリセリン、塩類、緩衝剤、界面活性剤、酸化防止剤、浸透圧改質剤または防腐剤をも含有する水相、残部から構成される、本質的に水中油型エマルションよりなる薬剤組成物。
4. 安定なサイクロスボリン乳剤を調製する方法であって、
 - (1) サイクロスボリンの溶解度を高める量の不飽和遊離脂肪酸またはその塩およびリン脂質を添加した合成中鎖トリグリセリドにサイクロスボリンを溶解して、油相を調製し；
 - (2) 水、および場合によっては酸化防止剤、防腐剤、浸透圧改質剤、塩類、グリセリン、イオン界面活性剤または非イオン界面活性剤を含有する水相を調製し；
 - (3) この油相と水相を混合し、この混合物を均質化条件に置いて、実質的

にすべての粒子が $1 \mu\text{m}$ 未満の大きさである安定なサイクロスボリン乳剤を
調製する
工程を含む方法。』